

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成20年1月24日(2008.1.24)

【公開番号】特開2006-12139(P2006-12139A)

【公開日】平成18年1月12日(2006.1.12)

【年通号数】公開・登録公報2006-002

【出願番号】特願2005-159376(P2005-159376)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/06 (2006.01)

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/06 3 0 1 G

G 1 1 B 20/10 A

G 1 1 B 20/10 D

G 1 1 B 20/10 F

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月5日(2007.12.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

一つの磁気記憶装置のための一つの回路であって、

一つの第一高速インターフェースと、

前記高速インターフェースと通信する一つの記憶制御器と、

前記記憶制御器と通信する一つのバッファと

を含み、

前記磁気記憶装置は、記憶関連バッファ・データを動作中に生成し、

前記記憶制御器は、前記記憶関連バッファ・データを前記バッファ中に記憶することと

、前記記憶関連バッファ・データを前記高速インターフェースを介して前記磁気記憶装置外部の他のバッファへ、およびそのバッファから送受信することとのうち少なくとも一つを選択的にする回路。

【請求項2】

前記第一高速インターフェースが一つのシリアル・アドバンスド・テクノロジ・アタッチメント(A T A)インターフェースを含む、請求項1に記載の回路。

【請求項3】

前記記憶制御器と通信する一つのプロセッサと、

前記記憶制御器と通信する一つのスピンドル/V C Mドライバと、

前記記憶制御器と通信するリード/ライト・チャンネル回路と

をさらに含む、請求項1に記載の回路。

【請求項4】

データを記憶する一つの記憶媒体と、

前記記憶媒体を回転させ、前記スピンドル/V C Mドライバと通信する一つのスピンドル・モータと、

前記記憶媒体に対してデータを読み書きし、前記リード/ライト・チャンネル回路と通信する一つのリード/ライト・アームと

を含む記憶アセンブリをさらに含む、請求項 3 に記載の回路。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の回路を含み、

前記記憶関連バッファ・データを前記記憶装置と送受信する一つのホスト装置をさらに含む一つのシステム。

【請求項 6】

前記ホスト装置は、

前記第一高速インターフェースと通信する一つの第二高速インターフェースと、

揮発性メモリと

を含み、

前記揮発性メモリの少なくとも一部分が前記記憶関連バッファ・データを前記記憶装置から記憶する、請求項 5 に記載のシステム。

【請求項 7】

請求項 1 に記載の前記回路を含む一つのシステム・オン・チップ (S O C)。

【請求項 8】

請求項 1 に記載の前記回路を含む一つのマルチ・チップ・モジュール (M C M)。

【請求項 9】

請求項 3 に記載の前記回路を含む一つのシステム・オン・チップ (S O C)。

【請求項 10】

請求項 3 に記載の前記回路を含む一つのマルチ・チップ・モジュール (M C M)。